

外用殺菌消毒剤

消毒用アルコール配合液「NP」

承認番号	22500AMX00832
薬価収載	2013年6月
販売開始	1965年11月
再評価結果	1983年4月

貯 法：室温保存

使用期限：容器等に記載

※注 意：「取扱い上の注意」参照

禁忌（次の場合には使用しないこと）
損傷皮膚及び粘膜 [損傷皮膚及び粘膜への使用により、
刺激作用を有する。]

【組成・性状】

販売名	消毒用アルコール配合液「NP」	
有効成分 (100mL中)	日本薬局方 イソプロパノール	23mL
	メタノール変性アルコール	55mL
添加物	青色1号	
性状	青色澄明の液	

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、医療機器の消毒

【用法・用量】

そのまま塗擦、清浄用として用いる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。
- 2) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。[イソプロパノール及びエタノール蒸気に大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。]

2. 副作用

本剤は、副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^{注1)}	発疹等
皮膚 ^{注1)}	刺激症状

注1) このような症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

3. 臨床検査結果に及ぼす影響

注射部位に発赤を起こすことがあるので、アレルギーテストの判断を妨害することがある。

4. 適用上の注意

1) 投与経路

外用にのみ使用すること。

2) 使用時

- 1) 同一部位（皮膚面）に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
- 2) 本剤は血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。

- (3) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
- (4) 本剤は引火性、爆発性があるため、火気（電気メス使用等も含む）には十分に注意すること。

【薬効薬理】

使用濃度において、グラム陽性・陰性菌、酵母菌、ウイルス等に有効であるが、芽胞及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。

※【有効成分に関する理化学的知見】

1. イソプロパノール

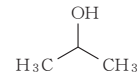
一般名：イソプロパノール (Isopropanol)

化学名：Propan-2-ol

分子式：C₃H₈O

分子量：60.10

構造式：



性状：・無色澄明の液で、特異なにおいがある。

- ・水、メタノール、エタノール（95）又はジエチルエーテルと混和する。
- ・燃えやすく、揮発性である。

2. メタノール変性アルコール

性状：・エタノール（90wt%）、水（7wt%）、メタノール（3wt%）を混合した液体

- ・特徴的な臭気のある、水溶性の無色の液体である。

※【取扱い上の注意】

- ※1. 密栓し、火気を避けて保存すること。
- ※2. キャップを取るときは、液が飛び出さないように容器の肩部を持ち、キャップを開封すること。（500mL容器）

3. 安定性試験

最終包装製品を用いた長期保存試験 [室温（1～30℃）、3年間] の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、消毒用アルコール配合液「NP」は通常の市場流通下において3年間安定であることが確認された。¹⁾

※【包装】

500mL、10L、18L

※【主要文献】

- 1) ニプロ（株）：社内資料（安定性試験）

※【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】

主要文献欄に記載の社内資料につきましても下記にご請求ください。

ニプロ株式会社 医薬品情報室
〒531-8510 大阪市北区本庄西3丁目9番3号
☎ 0120-226-898
FAX 06-6375-0177



製造販売 ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号